

ちむ美らさ

第56号
 発行: 北部農林水産振興センター
 農業改良普及課
 沖縄県名護市大南1-13-11
 電話: 0980-52-2752
 FAX: 0980-51-1013

キク白さび病に注意!

キク白さび病は例年12月~4月頃まで発生が見られ、切り花品質の低下のみならず、胞子の飛散により伝染します。



①白さび病の発生生態

- ・発生適温は約15℃~23℃で、沖縄県では11月~5月がこの時期にあたります。
- ・数時間以上の降雨や高湿度条件が続くと、胞子の発芽、胞子が葉内へ侵入しやすくなります。

②対策

- ・多湿条件下で発生するので、不要な下葉や脇芽は除去し、**通風**を良くしましょう。
- ・発病葉は除去し、ビニール袋に入れるなどして圃場外へ持ち出し、焼却などで**処分**しましょう。
- ・発生前は**予防散布**を行うとともに、葉をよく観察し、**初期発生**を見逃さない!
- ・防除効果を高めるため、薬剤耐性菌が発現しないように**ローテーション散布**を行いましょ。

防除対策を徹底して、未然に防ぎましょう!

③登録農薬

【予防剤】

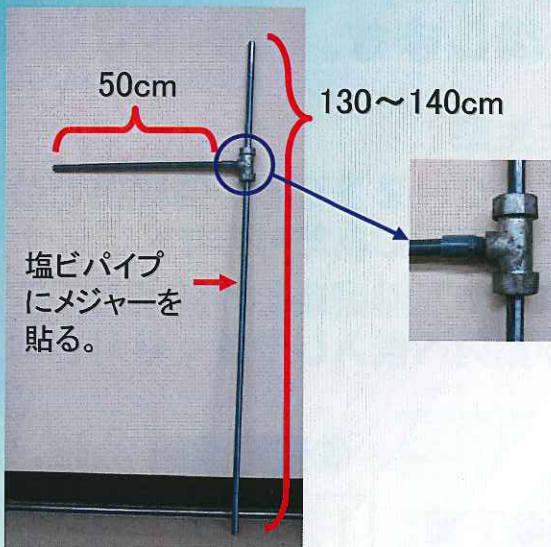
- ・無機硫黄 (コナ7077 Ⅱ等)
- ・有機硫黄 (兼商ステルス・ジマンガ他7077 Ⅱ)

【治療剤】

- ・ストロビルリン系 (アミスター-7077 Ⅱ・ストビ-7077 Ⅱ)
- ・抗生物質 (ポリキシンAL水溶剤)
- ・EBI系 (フル乳剤25)

体型測定を行い、セリで高く売れる子牛を育てましょう！

定期的子牛の体型測定をすることで、子牛の発育状況を把握でき、発育改善につながります。ホームセンター等で買える資材で、簡単に、子牛の体高や胸囲を測ることができます。今年から、子牛の体型測定を始めてみませんか？



簡易型体高計の材料

- 1.塩ビパイプ2m(直径13mm):240円
 - 2.メジャー:200円
 - 3.鋼管LAメネジT:660円
 - 4.TSバルブソケット:25円
 - 5.透明テープ:398円
- 合計:1,523円

簡易型体高計の作り方

- ①塩ビパイプをパイプカッターで、適当な長さに裁断する。
- ②透明テープで、塩ビパイプにメジャーを貼り付ける。
- ③その他の各パーツを取り付ける。

細かい作り方や測定方法は、直接、畜産担当へお問い合わせ下さい。



体高の測り方



胸囲の測り方

子牛の体型基準値


単位:(ヶ月齢、cm)

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
去勢	体高	73	80	86	92	96	98	102	106	110	113
	胸囲	77	88	99	109	118	122	130	137	144	151

		0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
雌	体高	67	75	81	87	93	97	101	105	108	110
	胸囲	68	82	93	103	112	120	128	134	140	145

カンショの種イモ選別と苗床づくり

苗づくりはいい種イモから。病気が少なく、色・形のよいイモをつくりましょう。

 つる苗で何世代も栽培していると、しだいにイモの色や形が劣化します。色・形を種イモで確認し、いいイモで苗をつくりましょう！



○種イモの選別

- ・イモ個数が多い株を選びましょう。
- ・病気にかかっていないイモを選別しましょう。
- ・イモ尻を切り、イモの色(肉色)が濃く、形のきれいで揃いのよいイモを選別しましょう。



○苗床の準備

- ・平畦(1~1.3m)をつくり、堆肥を5kg/m²混和します。
- ・適宜灌水できるように、灌水チューブを設置しておきます。

○種イモの消毒

- ・黒斑病防除: 伏せ込む際、種イモをベンレートで粉衣(植え付け時の基部消毒とどちらか1回)

○苗床への伏せ込み時期: 2月下旬~3月、10月

※ビニールを被覆し、保温しましょう。

※ネズミの被害を受けることがあるので、殺鼠剤や粘着シートを設置するなど対策を取りましょう。

○苗の増殖

- ・先に伸びたつるを切り、挿して増やします。元のイモからも新たなつるが伸長し、苗が増加します。液肥(1号:400倍程度)を週1回程度施用しましょう。

○病害虫防除

- ・アブラムシやハダニが発生することがあります。発生初期に薬剤等により防除しましょう。

○採苗時期: 5月~6月、3月



簡易なビニールトンネル苗床



みかんの立枯れがありませんか？

すそ腐れ病は、樹の地際に、土壌中にある疫病菌が原因で発生します。苗疫病、褐色腐敗病も併発します。



樹脂がしみだした初期症状



枯死したシークワサー

栽培管理面からの対策

- 園地の排水改善
- 深植えをしない
⇒接木部を5cm程出す
- 草刈り時に地際部を傷つけない
- 樹冠下を裸にしない
⇒草生、散草
- 下枝の剪除
- 通風、光環境の改善
⇒間伐、剪定、枝抜き
- 土壌酸度の改善⇒pH5~6
- 樹勢の維持強化→肥培管理
- カミキリムシ等の防除

登録農薬

- アリエッティ（治療）
⇒400~800倍希釈
- フロンサイド（予防）
⇒1000倍希釈

※殺菌剤散布時の注意事項

- 樹幹部、樹冠下土壌にも散布
- 病斑部を削り取り、トップジンMペースト、水で溶いた銅剤をぬる

